



初期消火が大切です!

わがやの にんぎもの



いろは ことは
倉持 彩葉・琴葉ちゃん(下妻丙)
 ～幸治・紀子さんの長女・二女～
 明るく活発な彩葉と、おっとりマイペースな琴葉。音楽に合わせて歌をうたったり、体を動かして踊るのが大好きな2人。面倒見の良い6歳違いのお兄ちゃんが、よくお手伝いをしてくれるので、いつもママは助かっています。これからも笑顔で元気にすくすく成長して欲しいと思います。

お子さんの写真を掲載してみませんか

このコーナーでは、市内在住の1歳～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。

誕生日記念など、思い出の1ページとしていかがですか。

ご希望の方は、
秘書課・広報広聴係
☎内線 1212
 までご連絡ください。



りな
吉岡 莉愛ちゃん(半谷)
 ～照雄・愛子さんの長女～

我が家のアイドル莉愛ちゃん。何でもお兄ちゃんたちの真似をするおてんば娘です。そして食べるの大好き!! 食べている時はいつもニコニコ笑顔です。そんな莉愛ちゃんに家族メロメロ♥ もうすぐ2歳。これからの成長が楽しみです。いっぱい遊んでお友達たくさんつくってね。

さわやかリレー

～わたしからあなたへ～ VOL.71

前回登場の澤部 昭さんからの紹介



「悔いのない日々を」

みさお
柳 操さん(下妻戊)

光陰矢の如し、教職生活を終えて二十年、月日の経つのは早いものです。現役時代の若いときは生徒達と共に野球・卓球等部活動に没頭したものでした。また書写指導との二本立てで休む暇なく続けました。今になって思うとスパルタ式の指導でもよくついて来てくれたと感心しています。五十歳頃始めたゴルフも凝り性なので家族に迷惑をかけるながら、夢中でやって三十年、いつまでも思うようなゴルフは出来

ません。また、永年つづけて来た書道も、ゴルフと同じように、絶えず精進しないと技術の維持は難しいと考えています。まさしく「継続は力なり」の言葉どおりです。年を重ねて思うことは健康と気力、どんなものにも気軽に前向きに挑戦することだと思ひます。悔いのない日々を心に刻みながら、楽しく健やかに送りた

午 火災に備えて

後からは消防団、婦人防火クラブなどによる、秋季火災予防パレードも実施され、市内全域に火災予防を呼びかけました。これから冬にかけて火災が多く発



参加された大形地区のみなさん

を行い、その後、AEDや心臓マッサージによる心肺蘇生訓練などが行われ、参加されたみなさんは本番さながらの訓練に真剣に取り組んでいました。みなさんも、一人ひとりが防災意識を持ち、地域ぐるみで、日頃からいざという時のために備えておきましょう。

大 地震に備えて

地震が発生した場合、家具の転倒・落下により、つまずいたり割れた食器やガラスだけがするなど大変危険です。また、倒れた家具により、部屋の出入り口や廊下がふさがれ避難することができなくなる場合もあります。今回の大震災を教訓に、普段から家具類の配置を考え、転倒・落下防止対策をしておきましょう。

また、家族みんなの防災意識を高め、役割分担や連絡方法を確認するため、月に一度は家庭内で防災会議を開きましょう。定期的な話し合いをするにより、いざという時家族全員が落ち着いて行動を取ることができます。

災 自主防災組織の役割

害時に被害を最小限に食い止めるためには、同じ地域に住



もう「もしも」ではない
～家庭や地域で更なる防災意識の高まりを！～

防災訓練で地域の絆深める

今年は大日本大震災という未曾有の大災害が発生し、下妻市においても甚大な被害を受けました。今回のような大規模な災害では多くの箇所と同時に被害が発生する事が予想されるため、地域の皆さんがお互いに助け合い、被害を最小限に抑えることが重要となります。市民の皆さんの一人ひとりが、防災や救護に対する正しい知識を身につけ、日頃から災害に備えておきましょう。

いざという時に備えて防災訓練

茨 城東南西部を震源とする直下型地震が発生、マグニチュード9.0、市内の震度は7を観測し、各所で多数の死傷者、家屋の倒壊・火災などが発生したとして、別府地先の鬼怒川河川敷において防災訓練が実施されました。

当日は、大形地区の住民約200人が参加して、バケツリレーや消火器での初期消火訓練が行われ、台所を扱う主婦のみなさんが熱心に消火活動を行いました。

また、東日本大震災の教訓を踏まえ、倒壊したブロック塀や建物の下敷きとなった人を救助する訓練では、参加されたみなさんが大きな声を掛け合いながらお互いに協力して救出

むご近所同士が互いに支え、助け合うことが大切です。「小さな火なら消せる」「少々の傷なら手当てができる」「整然と避難することが出来る」としたら、混乱を避け被害を最小限に食い止めることが出来るでしょう。災害発生時はもちろん、日ごろから地域の皆さんが連携を図り、防災活動に取り組むための組織が「自主防災組織」です。

自主防災組織は、新たに組織をつくるよりも、既存の町内会・自治会などの活動の一部に含めて設けることで、円滑に設立・運営できるように。これまで下妻市で設立された自主防災組織も、既存の町内会・自治会活動の一部として設立・運営されています。また、自主防災組織単位の消化訓練、救急救命講習などを実施する場合は、下妻消防署がお手伝いいたします。

市では現在(11月末)53の自主防災組織が結成されています。結成や資器材(発電機・テント・リヤカー等)整備の際には補助金制度もありますので、詳しくは、消防交通課までお問合せください。

想定訓練

- 地震発生 午前8時30分
- 災害対策本部設置 午前8時30分～11時10分
- 初期消火 午前8時40分～9時30分



倒壊施設等からの救出

午前9時30分～9時50分



救急救命講習

午前9時50分～10時30分



一日頃から心がけておきましょう

家庭防災会議での確認ポイント

- 地震が起こったときの身の守り方
- 火の始末、非常持ち出し品など災害時における家庭での役割分担
- 応急手当の仕方
- 避難場所とそこへ行く道順
- 家族がバラバラに離れているときに災害が発生した場合の連絡方法

わが家の被害防止ポイント

- 寝室、幼児・お年寄り・病人のいる部屋に、たくさんの家具を置いていないか。
- 照明器具・額縁・吊り棚の物などが落ちてこないか。
- バルコニー・ベランダの手すりなどが落下しやすい場所に植木鉢などを置いていないか。
- 火元の付近に燃えやすいものを置いていないか。
- 玄関など、外部への避難通路が転倒物でふさがれる恐れはないか。

グラツときたら

- ①まず身の安全を確認
- ②揺れが収まってきたら、火の始末、

避難口の確保

- ③万一火災が発生した場合は、火が小さいうちに消火器や、バケツに入れた水などで消す。(天ぷら油火災に、水をかけるのは危険です。)
- ④それでも消火しきれないときは、大声で「火事だ!」と叫び周囲に助けを求めましょう。みんなで協力し、バケツリレーや消火器などを持ち寄り、消火活動にあたりましょう。



初期消火が重要です

非常持ち出し品の準備を

東

日本大震災でも、電気・ガス・水道などのライフラインの供給が中断しました。市でも食料を備

蓄していますが、避難場所での生活に最低限必要な準備として、普段から非常持ち出し品などの準備をしておきましょう。

役に立つ持ち出し品

- 食料**……3日分
主食…米、乾パン、インスタント食品など
副食…漬物、梅干し、佃煮、缶詰など
調味料…みそ、しょうゆ、塩など
 - 飲料水**……1人につき1日3リットルの水を最低3日分(その他、多目的に使えるよう風呂に水を入れておく)
 - 救急医薬品**……包帯、絆創膏、滅菌ガーゼ、三角巾、体温計、はさみ、ピンセット、傷薬、目薬、解熱剤、かぜ薬、常備薬など
 - 非常持出品**……携帯ラジオ、懐中電灯、乾電池、現金、貴重品、衣類、タオル、ティッシュペーパーなど
- ※この他、赤ちゃんのいる家庭では、ミルク、ほ乳瓶、離乳食、おむつ、着替えなどを用意しましょう。

問い合わせ
市消防交通課

☎内線1434

交通事故救出

午前10時30分～10時50分



建物火災消火

午前10時50分～11時10分

終了

午前11時10分～11時30分



事業主の皆様へ

個人住民税の特別徴収(給与天引き)手続きはお済みですか?

●住民税の特別徴収とは

事業主(給与支払者)が毎月給与を従業員(納税義務者)に支払う際に、市町村から通知された金額で、個人住民税(県民税・市民税)を給与から天引きして市町村へ納入する制度です。

地方税法の規定により、原則として所得税を源泉徴収している事業主は、従業員の住民税を特別徴収しなければならないことになっています。

●特別徴収にはメリットがあります

①住民税の特別徴収は、所得税のように、税額を計算したり年末調整をする必要はありません。税額の計算は給与支払報告書に基づいて市町村で行い、従業員ごとの住民税額を通知します。その税額を毎月の給与から天引

きし、翌月の10日までに、金融機関を通じて各市町村に納めていただくこととなります。

②特別徴収をすると、従業員が金融機関へ納税に向く手間を省くことができます。さらに、普通徴収の納期が年4回であるのに対し、特別徴収は年12回なので1回あたりの負担額が少なくて済みます。

③従業員が常時10人未満の事業所には、申請により年12回の納期を年2回とする制度もあります。

住民税は、充実した行政サービスのための大切な財源です。

問い合わせ

税務課市民税係

☎内線1342～1346

下妻市議会議員一般選挙投票開票結果

12月4日、任期満了に伴う市議会議員一般選挙が行なわれ即日開票となりました。選挙結果は次のとおりです。

投票結果

当日有権者数 (人)			投票者数 (人)			投票率 (%)
男	女	計	男	女	計	
17,889	17,951	35,840	11,377	12,017	23,394	65.27

開票結果

候補者氏名	党派	得票数	結果	しば 元気	無所属	921.176	当選
山崎ひろあき	無所属	1,587	当選	平井 まこと	日本共産党	903	当選
はらべ 司	無所属	1,577	当選	まつた 利勝	無所属	873	当選
ほどつか裕行	無所属	1,271	当選	笠島かずよし	無所属	838.632	当選
つかごしたかし	公明党	1,169	当選	たなか 昭一	無所属	823	当選
山中 ゆう子	公明党	1,105	当選	しばたかみつ	無所属	771.823	当選
菊池 ひろし	無所属	1,054	当選	中山まさひろ	無所属	753	当選
すどう 豊次	無所属	1,043	当選	いいつかかおる	無所属	739.529	当選
いそ あきら	無所属	1,030	当選	やたべ 久男	無所属	716	
広瀬 さかえ	無所属	1,006	当選	緑川ひでとし	無所属	694	
しのじま昌之	無所属	999	当選	小竹 かおる	無所属	657.470	
平間 みつお	無所属	985	当選	笠島 みち子	日本共産党	501.367	
増田 せいご	無所属	925	当選	鈴木 良雄	無所属	180	

ごみ減量から温暖化問題を考える

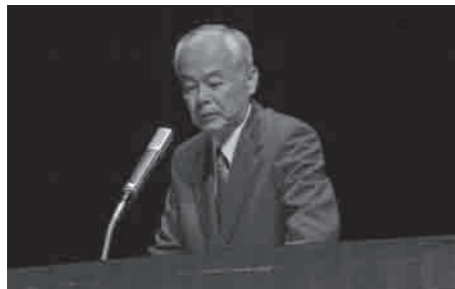
～私たちは、未来を託す子供や孫たちに
恥じない健全な地球を残せるか～



「ごみ減量から始める地域の温暖化対策集会（下妻市主催）」が11月23日、下妻市民文化会館で開催され、市内のごみ減量推進員、自治区長、市民団体、学校・PTA関係者らと一般市民ら約400人が参加しました。稲葉市長からは「震災の復興に汗を流している方々に敬意を表し、3月11日を忘れずに、私たちは新しい価値観で持続可能な社会を築いていかねばならない」と参加者に呼びかけました。

温暖化対策に向け意見交換

原南地区の塚越庸一さんによる、資源ごみ回収活動の発表の後、講演では、茨城県地球温暖化防止活動推



上：講師の涌嶋さん 下：事例発表する塚越さん

進員の涌嶋重遠さん（打吹設計技術研究所）が、「あなたが動けば、地域が変わる」と題して、エネルギーや資源を使い放題の便利な生活に疑問を投げかけ、「もったいない」の精神を呼びかけました。

パネルディスカッションでは、温暖化対策や地域の清掃美化運動に取り組む大形小学校の児童、ストップ！温暖化エコネットしもつまの代表らが、自分たちの活動や未来を守るための話し合いや、生活環境課の担当者からは、資源ごみ回収の現状やごみの不法投棄110番など、行政の環境保全対策について説明がありました。



パネルディスカッションの様子



リサイクルガラスの砂絵作りを紹介

集会に参加して

●原南地区の活動は、地域が取り組むの意義を理解し行動を起こしたことが模範的だと思います。

（飯村量平さん 下妻乙）

●講演が素晴らしかった。出場者全般からもっと詳しく話が聞けるともっと良かった。

（下妻市消費者友の会のみなさま）

●地域で一步を踏み出すことが重要だが、実践部隊をどう結成するかが課題となっています。

（稲葉公男さん 本宗道）

「ふるさと納税」で 下妻市を応援してください

～年末年始に帰省されたご家族の方に 「ふるさと下妻寄附制度」をご紹介します～

ふるさと納税は、生まれ故郷や、かつて住んでいたたり訪れたことがある、ゆかりのある地など、自分が応援したいと思う自治体へ寄附をした場合、現在お住まいになっている自治体の住民税などから一定の額が軽減される制度のことです。結果として自分が応援したいと思う自治体に税金を納めたのと同じようなことになり、「ふるさとを大切にしたい」「ふるさとの発展のために応援したい」という思いを形にするものです。

下妻市では、平成20年9月から「ふるさと下妻寄附制度（ふるさと納税）」をスタートさせ、これまで多くの方から温かいご寄附をいただきました。本年度も引き続き、本市出身の方や本市にゆかりのある方からの寄附を受け付けています。

【図1】 税の軽減の具体例

① 横浜市在住のAさんが、下妻市に30,000円を「ふるさと納税」した場合…



② 所得税と横浜市の住民税、合わせて28,000円が軽減されます。さらに、下妻市からお礼の品（下妻市特産品など）をお贈りします。



●税の軽減の具体例

寄附金額から2千円を差し引いた額が、所得税と現在お住まいの自治体の住民税から、軽減されます。（図1を参照）。ただし、軽減される額には上限があります。また、所得や家族構成などにより異なります。

●お礼の品をお贈りします

寄附をしていただいた方には、お礼として寄附金額に同じ、市が用意した特産品などの中からお選びいただいた品をお贈りします。

●手続きの流れ

寄附の申し込みから税の軽減を受けるまでの流れは図2のとおりです。

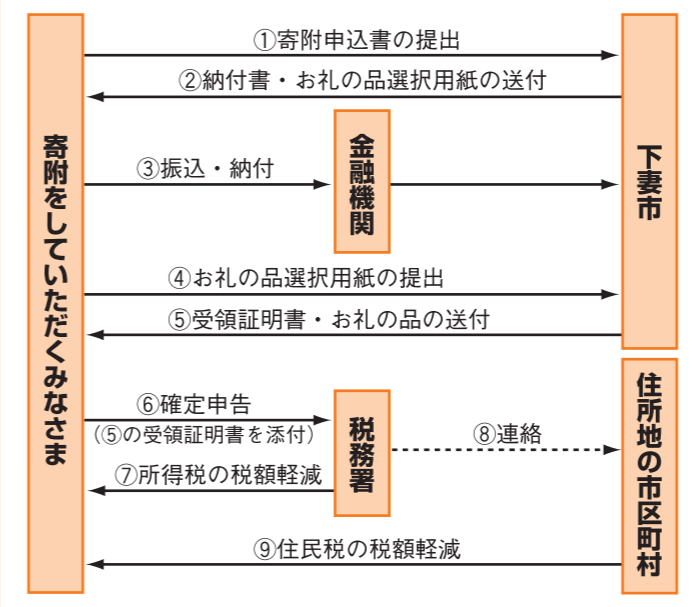
【ご注意ください！】

現在、市から個別に電話や手紙で寄附のお願いはしていません。「ふるさと納税」をかたった、寄附の強要や詐欺行為には十分ご注意ください。

問い合わせ

企画課 内線1313

【図2】 手続きの流れ



まちのわだい

市内でおこなわれた各種行事や地域の話など…
みなさんからの情報をお待ちしています。
(秘書課 広報広聴係 内線 1212)

平成23年度 秋の栄典者 受章おめでとうございます

瑞宝双光章



佐藤 茂さん(高道祖)

佐藤さんは、昭和61年から保護司として、25年余の永きにわたり犯罪や非行に陥った人の更正保護に尽力されました。
保護司は、面談などを通じて罪を犯した人々の更正を手助けするもので、佐藤さんは、これまでに約80人の更正を手助けし、罪を犯した人々の精神的、社会的な支えとして、社会へ戻り幸せな人生を送れるように、献身的な活動を続けてこられました。

瑞宝单光章



平石 豊一さん(高道祖)

平石さんは、昭和39年に関東鉄道株式会社の前身である常総筑波鉄道株式会社に入社以来、40年の永きにわたり、鉄道従事員として鉄道輸送の使命達成に努められました。
昭和43年1月より鉄道運転士となり、その後機関区助役、水海道駅助役、水海道乗務区助役、司令室助役を歴任され、平成14年からは司令室長として優れた統率力のもと、多くの後輩の指導、育成に尽力されました。

黄綬褒章



永瀬 正美さん(北大宝)

永瀬さんは、体の障害を乗り越え、農業経営一筋に全力で取り組み、品質の優れた梨を栽培しています。現在は50アールの畑で、幸水、豊水、新高の栽培に専念しています。
また、障害者団体の役員を長く務められ、他の障害を持つ方の模範となるとともに、障害者が地域で安心して暮らせる福祉社会の実現に貢献されました。

平成23年度(上半期)水道事業の業務状況

下表市では地方公営企業法に基づき、水道事業の業務状況を年2回公表していますが、今回は平成23年度上半期(4月1日～9月30日)の業務状況をお知らせいたします。

9月末現在で使われた水の量は168万5,307立方メートルで、ドラム缶に換算すると約843万本の水量になります。

また、9月末現在の給水人口は39,928人、給水世帯は13,623世帯です。



予算の執行状況

区分		予算額	執行額	執行率
収益的収支	収入	1,045,016,000円	519,168,723円	49.7%
	支出	1,083,242,000円	468,944,567円	43.3%
資本的収支	収入	138,887,000円	55,943,500円	40.3%
	支出	438,331,000円	211,965,227円	48.4%

借入資本金の種類と借入高

借入資本金の種類	借入高
財務省財政融資	4,337,576,330円
公営企業金融公庫	377,885,454円
銀行等資金	881,605,500円
合計	5,597,067,284円

損益計算書

費用		収益	
1. 営業費用	368,737,355円	1. 営業収益	406,015,280円
2. 営業外費用	100,207,212円	2. 営業外収益	113,153,443円
3. 経常利益	50,224,156円		
費用合計	519,168,723円	収益合計	519,168,723円

貸借対照表

資産		負債・資本	
固定資産合計	11,082,400,218円	負債合計	61,119,808円
流動資産合計	340,747,527円	資本合計	11,362,027,937円
資産合計	11,423,147,745円	負債・資本合計	11,423,147,745円

用語解説

【収益的収支】

当該年度の企業の経営活動で発生する収益(収入)と、それに対応する費用(支出)で、主な収入は水道料金です。支出には水道水提供に要する経費のほか、職員給与費・支払利息・建物などの固定資産の減価償却費などが計上されます。

【資本的収支】

水道水の安定供給を維持し、利用増に対処するために要する諸設備の整備・拡充などの資産の取得に要する経費や、施設の取得に要した企業債の元金償還金などの支出と、資産の取得に要する企業債などの収入が計上されます。

【借入資本金】

長期借入金です。水道管など水道施設の建設費用のために用いられます。借入高は返済のすんでいない借入金の残高を示します。

【損益計算書】

一定期間の企業の経営成績を示す報告書で、その期間内に得た収益から、それを得るために要した費用を差し引く形で、損益の発生原因とその期間の純利益(または純損失)を明らかにした報告書です。

【貸借対照表】

企業の一定時点における財政状態を明らかにするために、資産・負債・資本を一表に記載した報告書で、一般的に「バランス・シート」と呼ばれています。

問い合わせ

水道課 ☎ 44・5311

多彩なイベントを開催!

平成23年度下妻市文化祭

10月23日から11月20日まで、下妻市文化祭が下妻会場、千代川会場を中心に開催されました。

下妻会場では、市民文化会館、下妻公民館、総合体育館を中心にたくさんの方が来場し、各施設に展示された作品を閲覧したり、伝統文化の発表を楽しみました。



たくさんの作品が展示されました

また、千代川会場では、千代川公民館を中心として、作品の展示やステージ発表が行われました。

また、11月6日には「下妻市千代川地区ふれあいまつり」や「第10回ふれあいウォークフェスティバル」が同時開催され、秋深まる楽しい一日となりました。



小中学校音楽会

砂沼湖畔を走る!

第23回砂沼マラソン大会

11月20日、砂沼サニビーチおよび砂沼周辺を会場に「第23回砂沼マラソン大会」が開催されました。

この大会は、市民のスポーツ意識の高揚と健康増進・体力向上を図ることを目的に行っているもので、小学生から一般(社会人)の部まで市内外から1,200人を越えるランナーが参加いたしました。



緊張のスタート

この日は前日から雨も上がり、それぞれの部門で参加したランナーが健脚を競い合い、特に親子の部では165組の親子がエントリーし、一緒に手をつないで走る姿がとても印象的で、親子の絆を深めた一日でした。



親子でがんばりました

児童虐待をなくそう!!

児童虐待防止キャンペーン開催

11月13日(日)児童虐待防止キャンペーンが下妻ロータリークラブや民生委員・児童委員のご協力のもと開催されました。午前11時からイオン下妻ショッピングセンターにおいて、児童虐待防止啓発のためのチラシ配布を行いました。

また、午後2時から千代川公民館において、元警視庁警察官であり少年犯罪予防委員会代表である幸島



講演会の様子

美智子さんから、「安心して生きられる子どもの権利を守るために虐待・いじめ問題への対応」と題して、講演いただきました。

ときおりユーモアを交えながら、ご自分の体験談などの実例を用いた講演をされ、参加者からは、「子育ての参考になりました」「私たちにできることがあるんですね」といった声が寄せられ、大変有意義な時間を過ごしていました。

下妻市初!4万個LEDイルミネーション点灯式

冬のイルミネーション光のまちしもつま

11月26日(土)ピアスパークしもつまにおいて、4万個LEDイルミネーション点灯式が開催されました。

この事業は、観光振興基本計画ワーキング委員会が中心となり、観光による交流人口の増加と、地域活性化を目的とした観光振興の試作事業として、ピアスパークしもつまに4万個のLEDを使用した市民手づくりのイルミネーションアートを設置し夜間点灯するものです。



美しく輝くイルミネーション

点灯式には約300人が集まり、カウントダウンを行いイルミネーションが点灯されると、大きな歓声が上がりました。

このイルミネーションは平成24年1月中旬まで夜間点灯いたします。誰でも自由に見られます。

きれいな花を咲かせました

豊加美小学校6年生が菊を栽培

豊加美小学校の6年生が丹精込めて栽培した菊の花が見事に開花し、10月30日(日)に開催された豊っ子フェ



花を大切に育てる心を学びました

スティバルに訪れた皆さんを楽しませました。

これは、6年生の卒業の思い出になるようにと、8月から一人一鉢の菊を栽培したもので、33名の6年生はみな自分の鉢を受け持ち、地元の方に指導を受けながら2ヶ月間毎日管理をして、6年生全員の菊の花を色鮮やかに開花させることができました。

自分の菊を大切に育てることにより花への愛着が生まれ、花を大切に育てる心が育てられ、素晴らしい思い出を作ることが出来ました。

認知症を理解する PART8

厚生労働省の発表では2015年に65歳以上人口の7.6%に認知症がみられるだろうと推測しています。また、認知症患者の半分以上が在宅で生活しています。地域では認知症の方の見守りにご協力をお願いします。

ちぐはぐな言動は性格・心理的なものではなく、認知機能の低下によるものです。

認知症の方は混乱や不安の中で生きています。



認知症の人は家に帰ろうとしても家に帰れない、家の中の財布を必至に探しても見つからない、など混乱や不安を感じ生活しています。また、自分の居る場所や親しい人のことも忘れてしまうためストレスや孤独感を感じています。

自分が正しいと思ってしていることを抑制されるため怒りや被害感をもつこともあります。分からないことだらけで生活しているため、常に不安で仕方がないのです。

下妻市地域包括支援センター

・地域包括支援センターは高齢者やその家族、地域の皆様の総合相談窓口です。
・介護・医療・福祉についてお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

問い合わせ
介護保険課 ☎内線 1 5 4 3

口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



おむかえ

杉山 颯汰

二歳四か月(弘徳保育園)

ママも

じいちゃんも

ばあばも

みーんな

【解説】

入園当初の颯ちゃんはお家が恋しくて泣きながら呪文のように繰り返して言っていました。今も言っているもので、こちらから先に言う「ねー」と笑って頷きます。ちなみに「パパは」と聞くと「プー」と答えてくれます。お仕事に行くので、迎えに来られない事がわかっていてるようです。

採集 横田とし子

東日本大震災液状化対策自治体首長連絡会議設立

1都6県から81の自治体が参加し国に要望

10月31日、衆議院第一議員会館会議室において、東日本大震災に伴い液状化被害を受けた、下妻市を含めた1都6県の81自治体の首長などが参加し、「東日本大震災液状化対策自治体首長連絡会議」の設立総会が開催されました。

この連絡会議は、茨城、埼玉、千葉3県の13市で組織する「東日本大震災液状化対策自治体首長連絡会議」準備会が10月23日に開催され、液状化の被害を受けた1都6県の自治体



野田総理に要望書を手渡しました

に参加を呼びかけて設立したもので、液状化に関する現状や課題の把握、情報の共有を図り、国等に対し減災施策の提案や復旧・復興施策の要望をしていきます。

連絡会議の会長には、茨城県潮来市長、副会長には千葉県浦安市長を選任し、総会終了後、首相官邸を訪れ、液状化被害からの復旧・復興に向けたガイドライン作成などを求める要望書を野田総理や藤村官房長官に手渡し、その後各省庁を訪れ、安住財務大臣、小宮山厚生労働大臣、平野東日本大震災復興対策担当・内閣府特命担当大臣、前田国土交通大臣への要望活動を行いました。

ほっとレポ・ライン 市民の声 Hot Repo Line

11月25日に、戦没者追悼式が開催されましたが、今回、北大宝の飯塚照義さんより投稿が寄せられましたのでご紹介いたします。

「英霊を見守る後継者の責務」

戦後も早65年を迎え、過去戦場に於いて悲惨に死する者の意味は何等感じられず、私達体験者の一人として心の傷跡は脳裏より決して消え去るものでなく、最早語り継ぐ者も年令と共に去り逝く中で、例え親兄弟の面影は消えたるも霊魂は生まれ育った家からは決して消え去るものでなく、常に大事に見守ることが根幹であることを信じて下さい。

現今社会は余りにも恵まれた環境の中で、遠い昔の出来事のように一蹴されるも祖先を守る者の責務として現代を生きる若人達が、常に感謝の追悼の念を以って至然の内に償うことが大事と想う今日です。

不肖私も、先の大戦中5カ国6年間の体験者であり、地元公民館に戦地で迎えた友、更に先輩達の遺影が数十名飾られ、無念を知る者の一人として断腸の思い出と幾多犠牲者の元に今日の平和があることを信じ、将来を担う^{かたがた}傍始めご遺族の皆様方英霊者を大事に見守って下さるために記するものです。

飯塚 照義

戦没者追悼式開催

平和と市勢発展を念願

11月25日(金)市民文化会館において戦没者追悼式がしめやかに開催されました。

先の大戦において戦没された本市関係者は1,100余名の多きに達しております。

戦没されました御霊に対し、市民挙げて心から追悼の誠を挙げるとともに、あわせて平和を願い、市勢発展への決意を新たにしようとするもので、招待者・遺族関係者約300名の参列者全員が献花を行いました。



市民文芸

俳句

光降る銀杏黄葉に木の椅子に 小林 紫水(唐崎)
さずかりし小春日和や老の試歩 鈴木 素香(下妻丁)
秋深し自分史綴るベン重く 山本 一步(下妻乙)

短歌

ともがきに支へられゆく歌の道 坂井 勝美(五箇)
所詮は空し老いのつぶやき 鈴木 澄江(宗道)
父母は氣丈に生きて九十余年 「スマナイネ」としずかな旅立ち 鈴木 澄江(宗道)
贈られし巨峰冷やして一つぶを 田宮 道子(本宗道)
食めば伝はる友の温もり 外山富久子(下妻丁)
晩秋の海に夕陽の美しく 増田 啓子(下妻乙)
住みある人らの復興願ふ 山本せい子(下妻丙)
夕映えの空に眉月さびさびと 増田 啓子(下妻乙)
心ひかれてしばし眺むる 山本せい子(下妻丙)
這ひ寄りてわが膝にのり家猫は 遊びくればと掌をさしのべる 山本せい子(下妻丙)
万頭の観音さまより帰り道 横倉 愛子(小島)
上弦の月優しく照らす 福田多喜子(下妻乙)
穏やかな文化の日の夜花ひらく 福田多喜子(下妻乙)
月下美人の散るを惜しめり 水谷喜代美(黒駒)
川沿いの小道に揺らすスキの穂
午後の日ざしを共に浴び行く

市役所職員をかたる還付金等詐欺に注意!

スーパーやコンビニのATMへ誘導

市役所の職員を名乗り、医療費や社会保険料等の還付金手続きのためにATMへ誘導して送金させる手口による被害が発生しています。被害者は、60歳以上に多く、女性が7割を超えています。不審な電話があった場合には、最寄りの警察署や消費生活センターに相談してください。

【事例1】
「医療費を還付する」と言われ、振り込んでしまった

市役所の職員であると名乗り、「医療費の還付金が4万円あるので、1時間以内に社会保険事務局に電話するよう」と電話があった。教えられた番号に電話すると、「通帳とキャッシュカードを持ってコンビニのATMに行

くように」と指示された。ATMで、相手のいう通りに操作した。翌日、銀行で通帳を記帳したところ、4万円は入金されておらず、44万円が引き落とされていた。

【事例2】
スーパーのATMに携帯電話を持って行くように言われた

市役所の職員であると名乗り、「還付金が38,000円あるが、書類を送ったのに返信がないので連絡した。期限は今日中であるので、至急、社会保険事務局に電話してほしい」と電話があった。電話してみると、口座番号を聞かれ、携帯電話を持って近くのスーパーのATMに行くようにと指示された。市役所に確認を取ったところ、振り込み詐欺だと言われた。

●市役所職員が、還付金の受け取りのためにATMの操作を行うように連絡することは絶対にありません。

●「今日中」、「1時間以内」などとせかすケースがあります。冷静に考える余裕を与えないためです。

●銀行などでは、ATMコーナーで携帯電話を使いながら操作している高齢者に対し声かけを行ったり、ATMコーナー周辺では携帯電話の通話禁止などの措置をとるなど、振り込み詐欺対策が進んでいます。このことから、スーパーやコンビニなどのATMに誘導するケースが見られます。

休日相談日のお知らせ

契約トラブルや多重債務、消費生活についてのトラブルでお悩みの方、休日にも相談できます。電話または面接相談のいずれも可能です。

■相談日 12月18・25日(日)
1月15・29日(日)
■時間 午前9時～12時
■場所 下妻市消費生活センター
(市役所千代川庁舎1階)
☎44・8632

ちよつと

健康一言

エイズについて正しい知識と 関心をもちましょう

日本では1日に約4人が新たにHIVに感染している状況であり、HIV感染者・エイズ患者数は増加しています。2010年の新規感染者・患者の報告数は1,544件と7年連続して1,000件を超えています。これまでに報告された感染者・患者数の累計も19,000人を超えました。世界中では約3,330万人の方がこの病気とたたかっています。

◆エイズとは◆

日本語では「後天性免疫不全症候群」といいます。HIV(ヒト免疫不全ウイルス)による感染症で、感染すると自覚症状のない時期が数年続き、その後、からだを病気から守っている免疫力を破壊し発症します。現在はさまざまな治療薬がでてきており、きちんと服薬することでエイズ発症を予防することが可能になっています。

◆感染経路◆

HIVの感染力は弱く、感染経路は性行為による感染・血液を介しての感染・母親から赤ちゃんへの感染の3つに限られています。

◆予防◆

●性行為による感染は最も多い感染経路です。感染を防ぐためには、感染者

との無防備な性行為はやめましょう。

●血液に触れることや、血液が体内に入ると感染の可能性が高まります。注射器具の共用はやめましょう。

●感染している母親から妊娠中・出産時・授乳などによって子どもに感染することがあります。主治医の指示に従いましょう。

◆検査◆

県内の保健所では、エイズに関する相談、検査を実施しています。まずは、最寄りの保健所へお問合せください。

【常総保健所】

☎0297・22・1351
住所 常総市水海道森下町4474

12月1日は世界エイズデーです。厚生労働省ではエイズに関する正しい知識等についての啓発活動を推進しており、全国各地で様々な「世界エイズデー」イベントが開催されます。

健康についての問い合わせは…

保健センター ☎43・1990

各種相談 1月

区分	日時	場所	問い合わせ
心配ごと相談	1月10日・17日・24日(火) 午後1時30分～3時30分 受付：午後1時15分～3時 ※法律相談は10日と24日(予約制)	下妻公民館 2階 小会議室 (法律相談は2階学習室) ※10日は第二庁舎大会議室に 変更になります	社会福祉協議会 ☎44-0142
行政相談	1月13日(金) 午後1時30分～3時30分	千代川公民館 1階 小会議室	秘書課 ☎内線1212
	1月20日(金) 午後1時30分～3時30分	下妻公民館 1階 和室	
人権相談(困りごと)	1月27日(金) 午後1時30分～3時30分	下妻公民館 2階 小会議室	人権推進室 ☎内線1583
こころの健康相談	1月11日(水) 午後1時～3時(予約制)	第二庁舎 3階 小会議室	福祉課 ☎内線1573
消費生活相談	月・火・木・金曜日(毎週) 午前9時～12時 午後1時～4時30分 日曜日(15日・29日) 午前9時～12時	下妻市消費生活センター (千代川庁舎内)	消費生活センター ☎44-8632
納税相談	夜間納税相談 1月5日(木) 午後5時30分～7時30分 休日納税相談 1月29日(日) 午前8時30分～午後5時	本庁舎 1階 収納課	収納課 ☎内線1362～1365

12月の納税 納期は12月26日です

[税目]	[口座引落日]
固定資産税(4期)	12月26日
国民健康保険税(6期)	
介護保険料(6期)	
後期高齢者医療保険料(6期)	

※ご利用ください便利で確実な口座振替納付
※コンビニエンスストアで税金など(後期高齢者医療保険料を除く)の納付が出来ます。
※納付書の紛失などで再発行希望の方は、市役所本庁舎1階収納課で再発行出来ます。

テレフォンサービス

火災・災害のとき ☎44-3111
市役所などの行事・催し物 ☎43-4000

11月の交通事故

	—累計—	
発生件数	26(29)	236(235)
死亡	0(1)	1(5)
負傷	42(40)	330(317)
	()内は前年	

下妻市の人口・世帯

—12月1日現在—	
人口	44,541人(+35)
男	22,242人(-18)
女	22,299人(+53)
世帯数	14,856世帯(+87)
	()は前月比

下妻市の面積

面積 80.88km²

健康カレンダー Health Calendar

1月

日	月	火	水	木	金	土
1 小 西南医療	2 小 西南医療 在 軽部病院	3 小 西南医療 在 湖南病院/ とき田クリニック	4	5 小 西南医療 のひのび遊びの広場 10:00～10:30 1歳児相談 13:30～13:50	6 びよびよ教室 10:00～10:30 5か月児健診 13:30～13:50	7 小 西南医療
8 小 友愛記念 在 宇津野医院	9 小 西南医療 在 菊山胃腸科外科医院	10 小 西南医療 元気アップ教室 9:30～10:00 下妻保健センター	11	12 小 西南医療 特定健診(未受診者) 下妻保健センター 9:30～11:30 13:30～15:00	13 特定健診(未受診者) 下妻保健センター 9:30～11:30 13:30～15:00	14 小 西南医療 特定健診(未受診者) 下妻保健センター 9:30～11:30 13:30～15:00
15 小 西南医療 在 中山医院	16	17 小 西南医療	18	19 小 西南医療 親子リトミック 10:00～10:30 1歳6か月児健診 13:30～13:50	20 3歳児健診 13:30～13:50	21 小 西南医療
22 小 西南医療 在 坂入医院	23	24 小 西南医療	25	26 小 西南医療 すくすく相談 13:30～	27 ママサロン 13:30～15:30 後期マタニティクラス 13:00～13:30	28 小 西南医療
29 小 西南医療 在 渡辺クリニック	30	31 小 西南医療 ポリオ生ワクチン 14:00～14:30				

小児救急当番医

火・木曜：午後6時～翌朝8時
土曜：午後6時～午後11時
日曜・祝日：午前8時～午後6時
※土曜日の午後11時以降、日曜日の午前0時～午後8時の救急搬送は通常通り西南医療センター
病院で受け入れますが、直接来院の方は原則として小児科医の診察はありません。
西南医療…茨城西南医療センター病院(境町2190)
☎0280-87-8111
友愛記念…友愛記念病院(古河市東牛谷707)
☎0280-97-3000

休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

軽部病院 ☎44-3761
湖南病院/とき田クリニック ☎44-2556
宇津野医院 ☎45-0311
菊山胃腸科外科医院 ☎44-2014
中山医院 ☎43-2512
坂入医院 ☎43-6391
渡辺クリニック ☎43-7773

夜間応急診療所

保健センター内 ☎43-1990
土・日・祝日(1月1日を除く) 午後7時から翌朝7時

茨城県救急医療情報コントロールセンター

休日や夜間に小児科の医療機関をお探しのときは
☎029-241-4199 年中無休/24時間対応

茨城県救急医療情報システム

www.qq.pref.ibaraki.jp/

茨城子ども救急電話相談

毎日の夜間/午後6時30分から午後11時30分
休日の昼間/午前9時から午後5時
プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは局番なしの #8000
すべての電話から ☎029-254-9900

※すぐ受診させた方がよいのか、様子を見て大丈夫なのか不安なときは、ご相談ください。